

2022 年度 共同研究申請書

研究代表者(申請者)

ふりがな		年齢	応募資格	1.常勤
氏名		2022.4.1 現在 歳	(数字に○)	2.非常勤
所属機関・部局・職		現在の専門分野		
連絡先	所属機関・部局の住所: 電話: 電子メール:			

研究課題

課題名				
該当する募集テーマ:「公募要領」の P.1 参照(数字に○)	1. 気象・水・物質循環	2. 生態系	3. 安全・リスク	4. 流域資源・エネルギー
	5. その他(流域圏科学・保全)			
流域圏科学研究センター担当教員名				
新規・継続(数字に○)	1.新規	2.継続		

課題における岐阜大学流域圏科学研究センターの施設利用

利用する設備・施設 (数字に○)	1. 高山試験地	2. 微生物分析室
	3. 水質分析室	4. その他()
施設利用の期間	2022 年 月 日 ~ 年 月 日 (2023 年 3 月 31 日までとします)	
事務局記入欄		

注意事項

- 知的財産権の帰属等に関しては、国立大学法人東海国立大学機構の規定(以下のURL参照)に従って取り扱います。
国立大学法人東海国立大学機構知的財産ポリシー: <http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/researcher/intellectual/20200414182131.pdf>
不明な点があれば、公募要領に示す問い合わせ先までご確認ください。
- 共同利用・共同研究における施設等の損害について:共同利用・共同研究中に、共同利用施設、設備、生物標本、データベース等に利用者の過失による損害が生じた場合には、利用者の所属機関に対して原状回復をお願いすることがあります。
- 学生および労災が適用されない身分の場合、利用までに「学生教育研究災害障害保険」または同等以上の傷害保険に加入してください。
- 高山試験地を使用する場合には、別途「高山試験地使用規定」に従ってください。

研究代表者所属機関(部局)の承諾

上記の申請を承諾します。
年 月 日
申請者の所属長 職・氏名
印

様式 1

研究組織メンバー

研究員・学生等も含めて全員記載してください。情報は流域圏科学研究センターの活動報告・評価に使用されます。当センターの活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願いします。

番号	氏名	所属機関 ・部局	役割 分担	性別	年齢	国籍	所属機関	職
				1.男 2.女	1.35歳以下 2.36歳以上	1.日本 2.それ以外		1. 流域圏科学研究センター 2. 岐阜大学(1以外) 3. 国立大学(2以外) 4. 公立大学 5. 私立大学 6. 大学共同利用機関法人 7. 国立研究開発法人 などの公的研究機関 8. 民間企業 9. 外国機関 10. その他
1			代表者					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

申請にあたっては、研究組織のメンバーが下記に該当するかどうかよく確認してください。その上で、□にチェックすることで研究代表者がそれぞれの事項について誓約したものとします。

- 学生及び労災が適用されない方が岐阜大学流域圏科学研究センターの施設を利用する場合、利用までに「学生教育研究災害傷害保険」又は同等以上の傷害保険に加入させます。 [該当者なしの場合はここにチェック⇒□]

〈研究代表者(申請者)が記入〉

研究目的および使用する施設・設備との関連性

1. 期間内に、何をどこまで明らかにするか
2. 当該分野におけるこの研究の学術的な特色・独創的な点、「流域圏科学」との関連性
3. 「高山試験地」での研究を希望する場合には、使用したい設備、あるいは野外調査・観測をしたい調査サイトとの関連性を記載してください。

(申請者の今後の研究計画立案に差し支えない範囲で記載してください。)

研究計画・方法

研究目的を達成するための研究計画・方法を、各研究メンバーの役割分担、本センターの共同利用施設・設備、生物標本、データベース等との関連も含めて記入してください。

(申請者の今後の研究計画立案に差し支えない範囲で記載してください。)